

2024年4月24日

各位

会社名 ファナック株式会社
代表者名 代表取締役社長 山口賢治
(コード番号: 6954 東証プライム市場)
問合せ先 広報・SR部長 行貞直樹
(連絡先: 0555-84-5555)

当社欧州向けロボカット製品における EMC 指令に基づく整合規格不準抛の試験実施の 疑義及び特別調査委員会の設置に関するお知らせ

この度、当社が製造・販売するロボカット製品（ワイヤ放電加工機）（FANUC ROBOCUT）について、欧州の EMC 指令に基づく整合規格に適合していない態様で試験が行われていた疑い（以下「本件疑義」といいます。）があることが判明しました。

当社は、このような事態が生じたことを重く受け止め、本日開催の取締役会において社外の有識者から成る特別調査委員会の設置を決定し、本件疑義に関する徹底的な調査、原因究明及び再発防止策の策定を行うことを決議いたしました。

当社は基本理念である「厳密」と「透明」をもって法令等の遵守を実践してまいりましたが、このような事態を招いてしまったことは誠に遺憾であり、お客様をはじめ関係者の皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。本件疑義を受けて必要な対策を速やかに講じるとともに、本件疑義について徹底した事実の調査を行って原因を究明し、EMC 指令に関して不適切な行為が認められた場合には、再発防止、信頼の回復に全力で取り組んでまいります。

1. 本件疑義の概要

(1) 確認された事実

ロボカット製品について、EMC 指令の整合規格である EN 規格（EN55011）への適合性を判断するために当社が当該規格に基づいて実施したとされる試験（以下「EMC 試験」という。）が、当該規格に準拠しない条件の下で実施された可能性があり、その結果、EMC 指令適合性の確認結果に疑義がある状態で欧州へロボカット製品を出荷している可能性があることが、当社の社内調査により 2024 年 3 月下旬に判明しました。

(2) 現時点で判明している対象製品

FANUC ROBOCUT

(※対象シリーズは、現在調査中です。ご参考までに、2023 年度の欧州におけるロボカット製品の売上高は、当社連結売上高の 1%未満です)

(3) 対象製品の現時点での状況

現在のところ、上記対象製品に関して事故が発生した旨の報告は受けておりません。また、念のため、ロボカット製品のうち欧州向け仕様につきましては、出荷を停止しております。

2. 特別調査委員会の設置

当社は、本件疑義が判明したことを受け、事実関係の調査を徹底的に行い、EMC 指令に関して不適切な行為が判明した場合の原因究明と再発防止策の検討を客観的かつ実効的に行うため、社外有識者による特別調査委員会を以下のとおり設置することといたしました。

特別調査委員会に対しては、当社における本件疑義及び類似事案の有無について調査すること、また、その調査結果を踏まえて、EMC 指令に関して不適切な行為が判明した場合にはその原因究明を行い、再発防止策について提言することを委嘱いたします。

なお、当社は、特別調査委員会より調査報告書を受領した際は、速やかに開示その他必要な対応を行ってまいります。

<特別調査委員会の構成> (敬称略)

委員：堀尾 健一郎 (埼玉大学名誉教授)

委員：吉戒 修一 弁護士 (TMI 総合法律事務所)

※特別調査委員会の構成について、更に委員を1名選定することを検討中です。

追加の委員を選定することとなった場合には、速やかにお知らせします。

3. 業績への影響

本件疑義が当社の業績へ与える影響は現時点において不明です。今後、当社から公表すべき事項がありましたら適切に公表いたします。

以上